

「台北紡織展」で存在感

Taipei Innovative Textile Application Show

台湾区人造繊維製造工業同業公会の各社



台湾区人造繊維製造工業同業公会

莊耀銘 副理事長

降は、中国企業の台頭による価格競争の激化を受け、化学繊維を主軸に機能性素材へと大きくかじを切った。20年以降は環境対応と

代表インタビュー

台湾繊維産業の発展は、2000年ごろまでは天然繊維から化学繊維へと事業領域を広げ、原料から川下までのサプライチェーンを構築した。00年以降は、中国企業の台頭による価格競争の激化を受け、化学繊維を主軸に機能性素材へと大きくかじを切った。20年以降は環境対応と

分業体制と個別対応に強み

で一貫生産する大手企業がある一方、加工系や織布などに特化した専門企業も多い。こうした分業体制が、小ロット・短納期や顧客ごとのオーダーメイド生産を可能にしている。顧客の営業機密や開発情報を守り、長期的な協力関係を築くことを支える基盤だ。

製品開発力に、台湾の高機能原料の供給力、加工系の多様な設計・加工にも取り組んでいる。商談や技術交流を通じて、日本企業との共同開発や継続的な取引につなげたい。単なる素材紹介にとどまらず、長期的な協力関係を築く場として活用し

高機能化をさらに加速し、「低炭素化」「高付加価値化」「デジタル転換」を産業の重点に据えている。日本には、基礎研究を起

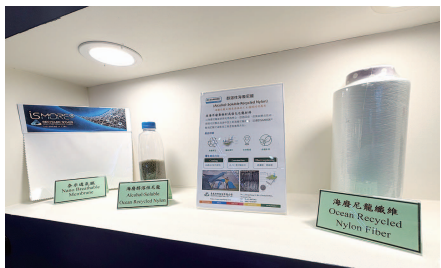
北陸ヤーンフェア 関係構築の場として活用し、今後の期待は、今回で台湾企業は3回目の参加となる。日本企業との接点を広げ、台湾の企業が持つ素材や技術、加工対応力を知ってもらう重要な機会だ。公

28年には公会理事長に就任する予定だ。今後の抱負と、30年に台湾で開催するアジア化会議への意気込みは。

集盛実業

「濃染ナイロン66」チップ

ナイロン系を主力とする集盛実業（ジョーシェン）は、「濃染ナイロン66」などを提案した。濃染チップは、分子末端の（アミノ）基を高め、少ない染料で濃黒や濃紺をムラなく表現できる。



漁網使いの防水透湿膜

同社は、ナイロン66とポリエステル系の紡糸・加工系を手掛け、ナイロン66の繊維用チップを自社重合する台湾唯一のメーカー。日本市場を重視し、北陸ヤーンフェアに継続出展する。

Ad. By TITA.

新光合織

新型弾性繊維「ネオラスト」



スパandexの代替を狙う「ネオラスト」

ツブランド「アンダーアーマー」にも採用されている。同社は、11月11、12日に石川県金沢で開かれる「北陸ヤーンフェア2026」に初出展す

ポリエステルを主力に、原料から長繊維、編み物、衣料まで一貫展開する遠東新世紀（フーイー・スタン・ニューセンチュリー）は、スポーツや軽量性、柔軟な風合いに加え、汗でぬれた際のべた付きと透けを抑える機能を備える。2026年ワールドカップの日本を含む22の代表チームのユニフォームに採用された。日本向け事業は、日本ブランドのASEAN生産向けの糸の供給が中心。25年5月に

主力は、花びら型の異形断面糸「FENC TOP Cool Petal」（FENCトップクール・ペタル）。吸汗速乾性や軽量性、柔軟な風合いに加え、汗でぬれた際のべた付きと透けを抑える機能を備える。2026年ワールドカップの日本を含む22の代表チームのユニフォームに採用された。日本向け事業は、日本ブランドのASEAN生産向けの糸の供給が中心。25年5月に

加工系・織布一貫メーカー、台湾富綱織維（タイワンフーチョウセンイ）は、自社開発の弾性複合加工系を活用した天然素材調の軽量素材や快適素材、高耐久素材、デニム調の意匠素材、汗染み防止素材を提案した。

同社は「北陸ヤーンフェア2026」に初出展する。ブランドや商社との取り引き拡大を目指す。日本向けは売り上げの約30〜35%を占める主要市場だ。

弘 裕

漁網再生など循環素材

機能性繊維メーカーの弘裕（ホンユ）は、資源循環と機能性を組み合わせた素材提案を強めた。欧州を中心に高まる環境配慮素材への需要に対応する。使用済み漁網を回収・

防水透湿膜には、回収した漁網を化学改質して生産するアルクール可溶性ナイロン樹脂製を使う。生地、膜、ミシン糸をナイロンで統一でき、T2Tにつなげられる。

同社は、ナイロン66とポリエステル系の紡糸・加工系を手掛け、ナイロン66の繊維用チップを自社重合する台湾唯一のメーカー。日本市場を重視し、北陸ヤーンフェアに継続出展する。

T2Tや機能素材を積極提案

遠東新世紀

W杯実績の異形断面糸

台湾富綱織維

天然素材調や高耐久素材

ポリエステル長繊維の能を実現した。

「隠痕糸」は、発汗時の汗染みを目立ちにくくするナイロン糸。昨年の初出展以来、一年以上にわたりの反響が続く。染色ムラを大幅に抑え、UVカット性と着用時の快適性も備える。「冷浮糸」は、熱伝導性に優れたポリエステル素材で、高温環境下でも再生したナイロン素材に加え、生産工程で生じる裁断くずや端材を再利用した素材を紹介。植物由来原料を使うバイオベース素材や、T2T素材も提案した。バック、アウトラップなど幅広い用途を想定し、環境対応と実用性の両立を訴える。日本市場の開拓にも注力する。日射や強風、豪雨も想定した屋外用ローリスクラインを提案。台風の多い日本の住宅やホテルなどへの展開を見込む。

稼働したベトナム・ホーに、日本向けの拡大を目指す。チミン市の新工場を機指す。

た素材を提案した。「隠痕糸」は、発汗時の汗染みを目立ちにくくするナイロン糸。昨年の初出展以来、一年以上にわたりの反響が続く。染色ムラを大幅に抑え、UVカット性と着用時の快適性も備える。「冷浮糸」は、熱伝導性に優れたポリエステル素材で、高温環境下でも再生したナイロン素材に加え、生産工程で生じる裁断くずや端材を再利用した素材を紹介。植物由来原料を使うバイオベース素材や、T2T素材も提案した。バック、アウトラップなど幅広い用途を想定し、環境対応と実用性の両立を訴える。日本市場の開拓にも注力する。日射や強風、豪雨も想定した屋外用ローリスクラインを提案。台風の多い日本の住宅やホテルなどへの展開を見込む。